

TOKAMACHI

市報

とま・まち

4.10

●第911号●平成16年（2004）April



【期待に胸ひくらませ】青空と残雪のコントラストがまぶしい野中
小学校では4月5日（月）、3人の新1年生を迎えて入学式が行われま
した。この春、市内では396人の新小学1年生が誕生しました。



【まっすぐ前を見つめて】初めて入った教室では、
保護者に温かく見守られながら、子どもたちが緊
張しつつもまっすぐに前を見つめていました。

●主な内容

市内とっておきの古桜2本	2・3
法定合併協議会設置を議決	4
15年度市政功労者表彰	5
15年市の工業統計調査結果	6
緊急地域雇用創出特別基金事業を実施	7
最後の卒業式・卒園式・閉園式	8
市関係の人事異動	9
市の機構と主な仕事	10・11

早い雪解けで 春爛漫 市内とっておきの古桜2本



いつになく雪解けの早い4月を迎えました。春といえば花見。桜は、市内のいたる所に植えられていますが、一度は見たい市内の古桜2本（いずれも市指定の天然記念物）を紹介します。休日を使ってぜひご覧ください。

県内最大級 入山のカスミザクラ

この桜は、市内の八幡、五軒新田地区から下大井田川に沿って3kmほど源流に入った入山集落西側の通称「ゼンマイ平」にあります。

低木の二次林（ボイ山）の中に生育していて、樹高約9m、立ち上がり部分の幹周りが4.78mあります。地上60cmあたりから二枝に分かれ、枝張り10m以上に達します。専門家の調査によると、花の色の薄いカスミザクラ（高木になる山桜の一種）の単木で、種名のはっきりした山桜としては県内最大級のもので、樹勢も盛んで、毎年4月下旬ころに淡



巨木は二枝に分かれ、ほかの樹木を寄せつけない威圧感に満ち、入山集落を見守っています

い色の花が満開になります。歴史をひもとくと、この場所は中条村入山と四日町村、尾崎村との入会地になっていたため、入会の範囲をめぐって紛争が続きました。中でも、宝永・正徳年間（1704～1716年）の山争いは、幕府が裁定するほどの大事件だったと言われています。当時、その境に生えていた一本の若木に入山と里方の代表が話し合って結び目を作り、目印に定めたと言われています。280年以上も前の出来事です。その後、この桜を「境桜」と呼び、約定の証にしてきたと言われています。また、大木なので「大桜」、苗代の支度をするころに開花するので「苗代桜」とも呼ばれ親しまれてきました。幼樹のころ結ばれた結び目は、大木になった現在でも分かるそうです。

（平成9年・

市指定天然記念物）

枯木又・龍王池と

カスミザクラ及び三本スギ



国道252号線を堀之内町に向かい、魚之田川の手前で右折して、新水・小貫・殿畑を過ぎ、六日町との境界に程近い集落が東枯木又です。集落の最上部に小さな社（龍王権現社）があり、その境内には3本のスギの巨木が茂り、参道の西端にはカスミザクラの大木があつて、毎年見事な花を咲かせます。また、社に向かつて右下のくぼ地には古い池があり、龍王池と呼ばれています。



阿部三代継さん
（東枯木又・70歳）

山菜取りがてら
ご覧ください

龍王池のカスミザクラは、明治20年に枯木又分校が開設されたとき、記念樹として植えられたと、当時を知る年寄りから聞いたことがあります。例年満開になるのは4月の下旬です。
平成6年に市の天然記念物に指

定されて以来、東西枯木又の全戸で文化財保存会をつくり、さまざまな管理を行っています。また、毎年8月17日にはしめなわを作つて3本杉に巻いたり、9月14日には龍王様のまつり（だれでも参加できます）を行ったりしています。サクラの木から200mほど離れたところに、地域活性化施設「のつとこい」もできました。取りたての山菜を調理して食べることもできますし、シャワーなども完備されています。サクラが満開の時期は、山菜取りも兼ねてぜひサクラを見においでください

龍王池

池の海拔は450mで、池全体が湿原状になっています。直径約80m、深さは中心部で約2mです。以前は今よりも広い範囲が池で、大きな浮島もありましたが、西側に寄せられて今は地続きになっています。

池の浅いところには、氷河期に栄えたといわれるリンドウ科のミツガシワが密生し、浮き島にはレンゲツツジがあり、ヤマドリゼンマイも群生しています。また、ゲンゴロウ・タニコウチなどの水生



飛渡第二小学校枯木又分校の子どもたちはこの桜を見ながら登下校します



小動物が住み、クロサンショウウオも産卵に集まります。トンボの仲間では、高地系のエゾイトトンボやオゼイトトンボなどの貴重種が見られ、自然度の高い学術上貴重な池です。

カスミザクラ

目通り周囲2・32m、樹高約16mで、樹齢は約100年と推定されています。市内でも有数の大きさを誇り、立派な枝振りを見せています。

三本スギ

目通り周囲は①4・47m②4・27m③5・45m、樹高は三本とも約28mで、樹齢はいずれも4500年と推定されています。市内でも上位にランクされる巨木で、枯木又で最初の人手による植林の名残りという言い伝えが残っています。

（平成6年・市指定天然記念物）

十日町圏域5市町村

法定合併協議会設置を議決

十日町圏域5市町村の各議会は3月30日(火)、法定合併協議会設置の議案を賛成多数で可決しました。これを受けて4月2日(金)、5市町村長は平山県知事を訪問し、法定協議会設置届の提出と合併重点支援地域への指定依頼を行いました。
第1回法定協議会は4月13日(火)に中里村で開催されます。



5市町村とも 法定協議会設置を可決

十日町市、川西町、中里村、松代町、松之山町の各議会は3月30日(火)、法定合併協議会設置の議案をいずれも賛成多数(十日町市・賛成16・反対3、川西町・賛成16・反対1、中里村・賛成8・反対5、松代町・賛成12・反対1、松之山町・賛成6・反対3)で可決しました。

法定協議会は4月1日(木)に発足し、1回目の協議会を13日(火)に中里村総合センターで開催します。

県知事に合併重点支援 地域指定を依頼

4月2日(金)、5市町村長は県庁に平山県知事を訪ね、協議会規約の写しや各議会の議決書の謄本などを添えて協議会の設置を届け出ました。また同時に、十日町圏域5市町村を県の合併重点支援地域に指定するようお願いしました。「3月30日の

議決、4月1日設置を受け、今日は5人そろって届け出とお願いに参りました。今後ともよろしくお願います」と山本中里村長が関係書類を手渡すと、平山県知事は「何とかここまでまとめられた皆さんの努力に敬意を表します」と答え、書類を受け取りました。その後の懇談の中で滝沢市長は「新しい十日町市の誕生に向けて、一丸となって合併を進めていきたい」と話していました。

傍聴におでかけください 第1回十日町広域圏 合併協議会

日時 4月13日(火)午後1時30分～
会場 中里村総合センター
主な内容 ・協議会の規約、組織、予算
・合併期日
・合併協定書
・新市建設計画

平成15年度 市政功労者表彰

19人にほう賞、2団体に感謝状



平成15年度十日町市市政功労者表彰式が3月31日(水)に市役所で行われ、19人と2団体の皆さんが表彰されました。皆さんは、長年にわたり各分野で活躍され、市の発展に貢献された功績が認められました。おめでとうございます。



【自治功労】

小川元一さん(五軒新田・66歳)
村山耕司さん(川治上町2・60歳)

【教育文化功労】

星名武男さん(中条旭町・74歳)
阿部正明さん(北新田3・67歳)

【産業振興功労】

関谷吉次さん(本町1下・64歳)
瀧澤哲雄さん(四日町4・59歳)

【治山治水功労】

林 林平さん(塩ノ又・83歳)

【保健衛生功労】

太田マサ子さん(北鑑坂2・67歳)
東 祐義さん(本町6・63歳)

【保健体育功労】

西方勝一郎さん(上川町・59歳)
根津貞夫さん(新座1・62歳)

【交通安全功労】

南雲金一さん(田中町東・73歳)
村山正策さん(為永・74歳)
清野山和夫さん(錦町1・67歳)

【防災安全功労】

渡邊 茂さん(河内町・55歳)
小林吉長さん(津池・56歳)

岡村徳一さん(北新田2・62歳)
尾身義松さん(鉢1・50歳)

【統計功労】

高橋健一さん(上川町・63歳)

【感謝状】

十日町市民謡協会
(高橋友二郎代表)
十日町市舞踊協会(庭野春枝代表)

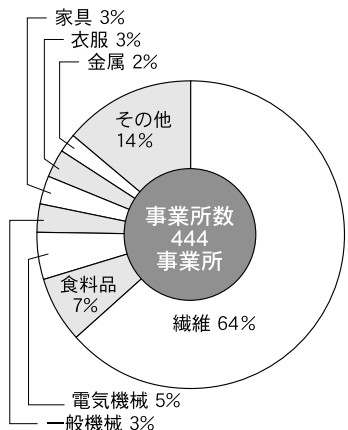
平成15年 市の工業統計調査結果（概数）

平成15年12月31日現在で実施した工業統計調査結果（概数）をお知らせします。なお、今回調査は全数調査年にあっており、前回全数調査年の平成13年との比較としました。

事業所数（444）

前回に比べ、50事業所（10.1％）の減となり、製造業の事業所が大きく減少しました。

産業中分類22分類のうち3分類で若干の増が見られますが、残り14分類では減少しています。繊維工業品は21事業所の減で、特に3



人以下の事業所が大きく減少しています。

従業者数（4,058人）

前回に比べ、337人（7.7％）の大幅な減となりました。繊維工業品の96人減と輸送用機械器具の78人減が目立っています。

製造品出荷額（409億円）

前回に比べ、40億7,041万円（9.0％）の減で、409億5,741万円となりました。

今回は繊維工業品の減が約20億円（10.9％）と最も大きく、続く輸送用機械器具との合計では、減少額の約90％を占めています。

工業統計調査結果速報（概数）

産業中分類	事業所数				従業者数（人）				製造品出荷額（万円）			
	15年	13年	増減	構成比(%)	15年	13年	増減	構成比(%)	15年	13年	増減	構成比(%)
総数	444	494	△ 50	100.0	4,058	4,395	△ 337	100.0	4,095,741	4,502,782	△ 407,041	100.0
食料品	29	32	△ 3	6.5	368	362	6	9.1	452,670	424,768	27,902	11.1
飲料・たばこ・飼料	1	1	0	0.2	X	X	X	X	X	X	X	X
繊維工業品	283	304	△ 21	63.7	1,799	1,895	△ 96	44.3	1,640,136	1,839,811	△ 199,675	40.0
衣服・その他の繊維製品	14	19	△ 5	3.2	257	246	11	6.3	77,097	80,948	△ 3,851	1.9
木材・木製品	4	5	△ 1	0.9	14	19	△ 5	0.3	8,539	11,119	△ 2,580	0.2
家具・装備品	15	16	△ 1	3.4	61	68	△ 7	1.5	55,000	61,093	△ 6,093	1.3
パルプ・紙・紙加工品	0	3	△ 3	0.0	0	10	△ 10	0.0	0	2,630	△ 2,630	0.0
印刷・同関連品	7	11	△ 4	1.6	78	85	△ 7	1.9	79,981	79,466	515	2.0
化学工業製品	1	1	0	0.2	X	X	X	X	X	X	X	X
プラスチック製品	6	3	3	1.4	40	24	16	1.0	38,978	18,184	20,794	1.0
ゴム製品	1	2	△ 1	0.2	X	X	X	X	X	X	X	X
なめし革・同製品・毛皮	2	4	△ 2	0.5	X	37	X	X	X	79,380	X	X
窯業・土石製品	6	8	△ 2	1.4	77	93	△ 16	1.9	93,359	119,383	△ 26,024	2.3
非鉄金属	1	1	0	0.2	X	X	X	X	X	X	X	X
金属製品	10	9	1	2.3	93	84	9	2.3	92,536	71,068	21,468	2.3
一般機械器具	13	13	0	2.9	120	115	5	3.0	195,563	186,591	8,972	4.8
電気機械器具	13			2.9	383			9.4	498,743			12.2
情報通信機械器具	4	30	△ 10	0.9	115	764	△ 122	2.8	83,131	763,266	△ 52,415	2.0
電子部品・デバイス	3			0.7	144			3.5	128,977			3.1
輸送用機械器具	4	3	1	0.9	38	116	△ 78	0.9	8,082	173,537	△ 165,455	0.2
精密機械器具	3	3	0	0.7	124	X	X	3.1	330,674	X	X	8.1
その他製品	24	26	△ 2	5.4	164	189	△ 25	4.0	117,993	126,924	△ 8,931	2.9
Xの計					183	288	△ 105	4.5	194,282	464,614	△ 270,332	4.7

〈注〉15年の数値は概数のため、後日県及び国が公表する確定数とは異なることがあります。表中のXは公表を差し控えたものです。数字の単位未満は四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合もあります。13年の数値は確定値です。

緊急地域雇用創出特別基金事業（中小企業特別委託事業）を実施します

新潟県と十日町市では、15年度に引き続き緊急地域雇用創出特別基金事業（中小企業特別委託事業）を実施します。この事業は、一定の要件を満たす中小企業に対して、県や市がサービスを委託することにより、中小企業の雇用安定や雇用機会創出を図ることを目的としています。対象事業を募集します。

委託対象となる

企業の要件

新潟県内に本店または支店などを有し、企業全体で常時雇用する労働者が50人未満、3年前から直近の事業年度まで2年連続で売上高が減少し、直近の事業年度の生産量（額）販売量（額）などの生産指標が平成12年度または3年前に比べて①3分の1以上②5分の1以上減少している企業

委託事業の実施要件

次のすべての要件を満たすことが必要です。

1、事業費に占める人件費の割合が5割を超えていること

- 2、委託事業に従事する全労働者のうち、新規に雇用する失業者の割合が①10分の1以上②2分の1以上であること
- 3、委託事業の実施期間が原則として6か月未満であること
- 4、委託事業額が事業実施期間の前年同期の生産指標の2分の1以下であること

委託事業例

公園清掃・美化、粗大ごみリサイクル、森林整備、不法投棄物防止パトロール、災害危険地帯調査、防災マップ作成、埋蔵文化財調査、観光資源調査、各種調査・各種データ整理など

十日町市商店街 空き店舗活用促進事業

市では中心市街地商店街の再生や活性化を図るため、15年9月から空き店舗を活用した事業に要する経費の一部に対して補助金を交付しています。16年度も引き続き実施しますので、ぜひ活用してください。

【補助対象者】

- ・中心市街地の空き店舗を借り上げ、そこで事業を行う人
- ・中小企業者または個人

※風俗営業など一部業種は対象外

【補助対象経費】

- ・空き店舗の賃借料

【補助金額】

- ・1か月あたり、賃借料月額の2分の1以内・上限額50,000円

【問合せ】

雇用商工課商工労政係 ☎57-3111（内線264）

その他

事業の委託を希望する中小企業者は、事前申請・登録が必要です。要件に該当する中小企業は、雇用商工課まで連絡してください。申請用紙を送付しますので、必要事項を記入

問合せ

雇用商工課雇用促進係 ☎57-3111（内線267）※申請は随時受け付けています

し、雇用商工課に提出してください。申請書の審査後、適当と認められた場合には「登録通知書」を送付します。ただし、登録通知書は中小企業特別委託事業の受託候補企業リストに掲載したことを意味し、決して受託を保証するものではありませんのでご了承ください。

思い出と希望を胸に

～ 真田小学校で最後の卒業式、 飛渡保育園と八箇保育園で卒園式・閉園式 ～



真田小学校最後の卒業式

来年3月で閉校となる真田小学校の最後の卒業式が3月25日(木)、同校体育館で行われました。この日、最後の卒業生となったのは、尾身悠太郎さんです。式の中で田中直人校長先生が「人数が少ないので、悠太郎さんからは一人何役もこなしてもらいました。中学校に進むにあたり、挑戦という言葉を贈ります。挑戦しての失敗は納得できるもの。何にでも勇気を持って挑戦できる生徒になってください」とあいさつすると、悠太郎さんが「たくさんの人たちに支えられ、ここまで来ることができました。ふるさと真田のすばらしさを心に旅立ちます。そして大きく成長します」と答えました。式後、悠太郎さんは恩師や3人の在校生、そして大勢の地域住民の拍手に送られ、学び舎を後にしました。

飛渡保育園卒園式・閉園式

閉園に伴う飛渡保育園の最後の卒園式と閉園式が3月27日(土)、飛渡地区公民館で行われました。卒園式では、最後の卒園児となった西山颯稀ちゃんと阿部友紀ちゃんが橋本貞雄園長から卒園証書を受け取り、それぞれ「看護婦さんになりたい」「お花屋さんになりたい」と将来の夢を話しました。引き続き行われた閉園式では、橋本園長が「時代の役割を担った園も少子化には勝てず、地域の皆様の理解を得た中、ここに閉園となりました」とあいさつし、長年保母として園を支えた高橋恵美子さんと桑原理恵さんに園児から花束が贈られました。二人は「子どもたちが健やかに成長することを願います。みんなとの思い出を大切にします。ありがとうございます」と涙ながらにあいさつしました。



八箇保育園卒園式・閉園式

閉園に伴う八箇保育園の最後の卒園式と閉園式が3月28日(日)、八箇集落開発センターで行われました。卒園式では、最後の卒園児となった齋木あみちゃん、村山百香ちゃん、齋木克晃ちゃんが齋木実園長から卒園証書を受け取りました。また、おわかれの言葉では、春夏秋冬それぞれの歌を交えながら、園児全員で1年間の振り返り、卒園する3人が「八箇保育園での楽しい思い出を忘れません」と声をあわせて話しました。その後に行われた閉園式では、尾身・押木の両保育士と村山調理員に感謝状が贈呈され、地域の皆さんが思い出を語り合いました。齋木園長は「時代の流れとは言え、子どもたちの声や活気が地域から消えることに、寂しさを隠しきれません。断腸の思いです」と話していました。

市関係の人事異動

3月31日付け及び4月1日付けで人事異動を行いました。

今回の異動では、交流推進・雇用促進・産業振興のために商工観光課、観光・リゾート推進室、雇用促進課を再編して新設した雇用商工課と観光交流課、水対策強化のために克雪利雪対策室を課に昇格させ、た雪水対策課に課長以下の人員配置を行いました。

課長級以上の異動と退職者をお知らせします。

異動▼新職(旧職)氏名
退職▼氏名(旧職)

十日町市

〈課長級〉25人

▼議会事務局局長(健康福祉課長・社会福祉事務所長) 池田春夫▼市民生活課長(雇用促進課長) 市川講▼健康福祉課長・社会福祉事務所長(介護保険課長・基幹型在宅介護支援センター長)宮新一▼介護保険課長(監査委員事務局局長) 長津一男▼農林課長(建設課克雪利雪対策室長) 高橋久光▼雇用商工課長(総務課参事・課長補佐・財政係長) 福崎良昭▼観光交流課長(商工観光課長・観光・リゾート推進室長) 大島勉▼建設課長(農林課長) 根津増蔵▼雪・水対策課長(市民生活課長) 上村良一▼会計課長(情報館副館長・事務係長・図書館副館長・視聴覚ライブラリー主任) 工藤房子▼博物館長・文

化財課長(情報館長・図書館長・視聴覚ライブラリー館長) 小林宏行▼情報館長・図書館長・視聴覚ライブラリー館長(農業委員会事務局局長) 富井武保▼監査委員事務局局長(会計課長) 柳邦男▼農業委員会事務局局長(水道局長) 須藤健二▼水道局長(議会事務局局長) 竹内増蔵▼企画人事課参事・課長補佐・人事秘書係長(企画人事課長補佐・人事秘書係長) 高橋勝芳▼企画人事課参事・課長補佐・新行政推進係長(企画人事課参事・課長補佐・企画係長・新行政推進係長) 水落辰美▼総務課参事・課長補佐・財政係長(健康福祉課参事・課長補佐・児童家庭係長・社会福祉事務所次長) 宇都宮正人▼健康福祉課参事・課長補佐・健康増進係長(健康福祉課長補佐・健康増進係長) 五十川房子▼農林課参事・課長補佐・水田農業支援係長(農林課長補佐・農業振興係長) 村山正二▼雇

用商工課参事・課長補佐・商工労政係長(商工観光課長補佐・商工労政係長) 相崎芳則▼観光交流課参事・課長補佐・観光係長(介護保険課課長補佐・高齢福祉係長) 村山秀雄▼雪・水対策課参事・課長補佐・克雪水対策係長(建設課克雪利雪対策室長補佐・克雪係長) 山田真一▼区画整理課参事・課長補佐・事業第一係長(区画整理課課長補佐・事業第一係長) 樋口則雄▼社会教育課参事・課長補佐・公民館参事・本館副館長・本館事業係長(社会教育課長補佐・公民館本館副館長・本館事業係長) 庭山広和

〈退職者〉19人

▼佐藤一昭(建設課長) ▼根津正昭(合併推進課参事) ▼上村松雄(博物館長・文化財課長) ▼小海勇(市民生活課長補佐・生活環境係長) ▼登坂恒宣(区画整理課長補佐) ▼生越征男(総務課副参事・管財係長) ▼清水孝子(健康福祉課副参事・西保育所長) ▼涌井信子(会計課出納係長・十日町地域広域事務組合事務局総務課に転出) ▼重野ウタ子(川治保育所副所長) ▼南雲秀雄(総務課総務管理係主査) ▼村山英一(税務課資産税係主査) ▼佐藤榮(農業委員会事務局主査) ▼長谷川シズ子(西保育所主任保育士) ▼本間豊(農林課農業振興係主任・新潟県に転出) ▼小林貴志(健康福祉課障害援

護係主事) ▼林真子(博物館主事・文化財課文化財係主事) ▼上村倬(総務課総務管理係庫庫長) ▼渡辺健治(企画人事課人事秘書係自動車運転手) ▼田中ヒサ(高山保育所主任給食調理員)

十日町地域衛生施設組合

〈退職者〉1人

▼村山勇(事業局業務第二係自動車運転手兼作業員)

十日町地域広域事務組合

〈課長級以上〉4人

▼消防長(消防長・組合事務局局長) 小林勝美▼消防本部次長・消防本部総務課長・組合事務局長・組合事務局総務課長(消防本部予防課長) 根津征吉▼消防本部予防課長(消防本部総務課長・組合事務局総務課長) 久保田初男▼消防署西分署長(消防署南分署長) 樋口進

〈退職者〉4人

▼村山武夫(消防署松代分遣所長) ▼渡辺利弘(消防本部警防課通信指令室長) ▼藤ノ木昇(消防署松之山分遣所副分隊長) ▼海老沼久枝(家畜指導診療所獣医師) ▼宮沢春子(組合事務局総務課副参事・財政会計係長・十日町市に転出)



打楽器アンサンブル演奏会

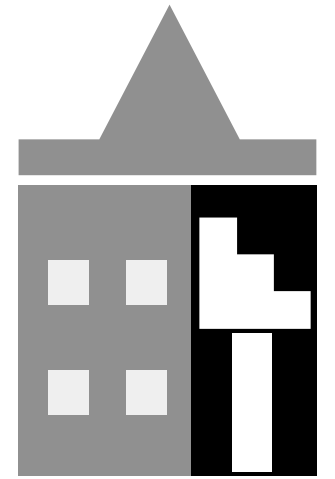
4月4日(日)、東京都渋谷区代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された第2回ジュニア打楽器アンサンブル演奏会に、南中学校の阿部薫奈さん、玉垣沙穂里さん、根津瑤子さん、梶沢優衣さんが出場し優秀賞を受賞しました。この演奏会は、日本打楽器協会が全国の中学生・高校生を対象に開催しているものです。中学生の部の1次審査（テーブル審査）には、全国から60団体の応募があり、本選に出場した団体は南中学校（県内では同校のみ）を含む14団体でした。当日の演奏曲目は燃え盛る炎を連想させる「ファイヤ」。4人は、バスタームやボンゴ、シンバルなど10種類以上の楽器を使いリズムカルで迫力ある演奏を行いました。

下条つ子東京ミニ留学
第6回下条つ子東京ミニ留学が3月27日(土)29日(月)に行われ、下条小と東下組小の4・5年生31人が参加しました。ミニ留学は、子どもたちの見聞を広める社会教育活動の一環として、平成7年から2年に1度開催されています。計画段階から下条地区と交流のある日野社会教育センターと日野スノーマンが全面的に協力し、東京では日野スノーマンがリーダーとして同行しました。お台場や浅草、渋谷、銀座、新宿などを散策した子どもたちは、春の東京を満喫していました。



東下組地区に市営バス運行スタート

東下組地区住民の生活の足として、4月1日(木)から市営バスの運行がスタートしました。4月2日(金)には東下組生活改善センター前で出発式が行われ、市営バスを利用する東下組小学校の児童や下条中学校の生徒、地元住民など約120人が集まり運行開始を祝いました。二子行きの市営バスは大きな拍手で迎えられ、東下組小学校5年生の水落咲さんが「雨や吹雪のときは帰り道がとても不安でしたが、これからは安全に登下校ができます」と感謝の言葉を述べました。この市営バスは、月曜から金曜日まで1日9便運行するほか、下条地区の小・中学校のスクールバスとしても運行し、委託を受けたNPOさわやか下条（生越誠一理事長）が運転業務にあたります。



まちの話題

T O K A
M A C H I
TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、企画人事課広報聴係（☎57-3111内線213）へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

tokamachi topics



エンゼル妻有が移転オープン

精神障害者地域生活支援センター「エンゼル妻有」が4月1日(木)、本町2丁目の旧新潟中央銀行2階に移転オープンしました。これまで西寺町の旧織物会館にあった施設を移転したもので、精神障害者の相談業務に加え、今後は通所作業訓練などにあたります。移転開所式で妻有福祉会の樋口誠理事長は、「利用者の要望にこたえ、地域の皆様から高い評価を得られるよう努力したい」と決意を述べました。施設の整備には、2月に公募したミニ市場公募債「十日町市げんき債」の資金が充てられており、1階には子育て支援センター「くるる」が昨年12月にオープンしています。



吉田に市内初の地域スポーツクラブ

市内初となる総合型地域スポーツクラブ、吉田スポーツクラブの設立総会が3月28日(日)、吉田地区公民館で開催されました。総合型地域スポーツクラブは、生涯スポーツ社会の実現を目指して全国的に進められているものです。吉田スポーツクラブは、地区体育協会や地域で活動している種別別スポーツ団体などを活動母体とし、各団体が協力しながら子どもから高齢者まで地域住民がスポーツに親しむことができるように活動を展開します。今年度は、地区民体育祭や野球・ソフトバレーボールなどの各種大会、チャレンジデーへの参加など、さまざまな活動を行います。



バン格拉デシュの子どもに教育を
市内下川原町の田口節子さん（81歳）は、「バン格拉デシュの子どもにも教育を受けさせてあげたい」と、7年前から里親としての活動を続けています。活動のきっかけは、バン格拉デシュの子どもを支援する「学び舎サポートの会」の遠藤ミツコ代表との出会いです。学び舎の年会費は2万円、これでバン格拉デシュの子ども1人を1年間教育することができま。田口さんは、「広くバン格拉デシュの子どもたちの教育に役立つ支援を続けたい」と話していました。

十日町地域振興局です

県の組織体制変更に伴い、十日町地域を担当する十日町地域振興局が4月1日(木)にスタートしました。これまで単独縦割りだった地域振興・県税・健康福祉・農地・土木などの各事務所を統合し、新たに地域の総合機関として企画振興・県税・健康福祉・農業振興・地域整備の各部を設置したものです。この日は初代局長となった伊津智茂局長が十日町総合庁舎玄関に真新しい看板の取り付けを行いました。17年4月からは、所管区域に松代町と松之山町も加わります。



問い合わせ
健康福祉課健康増進係
TEL 57-3111(内線143)

日本一の健康都市をめざして

- 歩けあるけ運動
utdoor(アウトドア)
- 検診率100%運動
earth(ヘルスチェック)
- 隣近所の声かけ運動
community(コミュニティ)
- 乳幼児期から、正しい食事をとる運動
at(イート)

不慮の事故

大人では予想できないことで、子どもに事故が起こることがあります。子どもの安全を守るためには、子どもの特性を十分理解し、住環境を整備することが必要です。食物以外のものを飲み込む「誤飲」は、子どもの事故の中でも多い事故です。

誤飲の多くは子ども

子どもの誤飲は、大人がちょっとした目を離したときに起こります。1歳未満の乳児に多発し、3歳未満の乳幼児が全体の90%を占めます。つまり、ハイハイやよちよち歩きの赤ちゃんに多いのです。

大切なのは事故の予防

次のような子どもの特性を知り、事故を予防しましょう。

- ・ひとつのものに注意が向くと周りのものが目に入らない
- ・子どもの視野は大人の2分の1程度しかない
- ・安全危険の区別ができない
- ・「あぶない」「注意しない」などの言葉は理解できない

家族全員で事故予防

身の回りを見てください。たばこ・薬・化粧品・洗剤・ボタン電池など、子どもは手に触れたものを何でも口に入れます。日ごろから家族全員で整理整頓に気を配り、危険な品物は子どもの手の届かないところに保管するなど、少し目を離しても

大丈夫な環境作りが大切です。

もし誤飲したら…

(助)日本中毒情報センター中毒110番では、大人・子どもにかかわらず、たばこや薬品などの化学物質による誤飲相談に応じています(硬貨やパチンコ玉などは応じていません)。あせらず、誤飲したものを飲み込んだ量などを伝えてください。☎0990-50-2499(フリーダイヤル・24時間対応)
また、医師の診察を緊急に受けたほうがよい場合は、119番に電話して救急車を呼びましょう。携帯電話から救急車を呼ぶときは☎0257-57-0119にかけると十日町消防署に直接つながります。

お客様には常に笑顔で

働き始めてちょうど1年が過ぎました。都会にあこがれ、一人暮らしをしてみたいという気持ちもあったのですが、結局地元で就職しました。JAには多くの支店やたくさん課があり、とても驚きました。

根津美歩さん
1984年生まれ
JA十日町下条支店勤務



金融の窓口を担当しています。さまざまなお客様と接し、いろいろな話ができるので楽しいです。共済も最近始めたばかりで、まだまだなことだらけですが、ようやく仕事を覚えてきました。もつとお客様の言ったことをすぐに理解できるようになりたいです。そして、お客様と接するときは、常に笑顔でいたいですね。

週末など時間を見つけてお菓子を作っています。昔からお菓子づくりは好きだったんです。最近作った中では、チーズケーキが好評でした。クリスマスケーキやバレンタインデーのチョコレートなんかも自分で作るんですよ。休みの日にはたまに、料理にも挑戦しています。先生は母です。この前も夕食にハンバーグを作りました。だって将来、料理上手な奥さんになりたいじゃないですか。



妻有の伝統工芸士

25

阿部勝実さん(水野町)

商品は自分の子ども同然です。子どもがどこに嫁に行くのか見届けられるということは、とても幸せですね。

きものは、どれも自分の子どものように愛着があります。

お客様に夢を与えられるようなものづくりをしたいです。手間のかかるものや細かいものなど、ほかのメーカーではできない特色あるものです。手をかけて、世の中に一反しかないものを作ってみたいです。

昭和33年生まれの46歳。勇屋織物㈱の3代目で専務取締役、織物組合青年部会長など歴任。平成12年度、十日町紺意匠部門の伝統工芸士に認定される。



うしろ
SMILING FACE

めいちゃん
25

石沢 愛里 ちゃん



いしざわ あいりちゃん 平成14年8月6日生まれ 土市第4

“あいりちゃん”って呼ぶと、元気に手を上げてお返事ができます。プーさんのめいぐるみと積木遊びがお気に入り。最近“ママ”が言えるようになりました。人なつっこい笑顔のあいりちゃんはお店のアイドルです。

きものまちを象徴する春の祭典「きものまつり」。
5月3日は、身も心も装って街に出かけませんか。

歩行者天国

- 時間〓午前11時～午後3時（駅通りのみ4時まで）
■会場〓本町1・6、高田町1・2、駅通り

ストリートきものショー

- 時間〓午前11時～午後3時の間に3回
■会場〓センタークロス、本町2・高田町交差点、駅通り
■内容〓「繭の会」の華麗なきものショー

染織体験広場

- 時間〓午前11時～午後3時
■会場〓歩行者天国内（本町3）
■内容〓摺り友禅・絞り染め・手織り・ハギレ販売

元祖フリーマーケット

- 時間〓午前11時～午後3時
■会場〓歩行者天国内（本町1）
■出店料〓無料
■申込み〓アカクラ（本町1 ☎57-0270）

きもの里を

きもので歩こう

- 時間〓午前8時30分～午後4時
■集合〓クロス10
■内容〓きものを着て市内散策（昼食付）

平成16年度十日町市成人式

- 日 時＝5月3日（憲法記念日）午前11時（10時30分開場）～午後0時15分
■会 場＝クロス10大ホール
※駐車スペースが限られています。車での来場はご遠りください。
■内 容＝市内出身のTAKA（高木康子）さんと手話ランド「きいろぐみ」による公演
■問合せ＝公民館本館 ☎57-5011



- 時間〓午後0時40分～2時10分の間に2回
■会場〓センタークロスほか
■内容〓しなやかな手の動きで音楽を表現する「きいろぐみ」の手話パフォーマンス。きいろぐみには手話パフォーマーの南留花さんやTAKAさん（市内出身）が所属し、テレビやラジオの子ども向け音楽番組で活躍中

- 募集人数・参加費〓
①きもの持参：10人・2,000円
②きもの借用：振袖25人、紬または付け下げ5人・5,000円
■申込み〓十日町市観光協会（クロス10内）☎57-3345

GUIDE

お知らせ・ガイド
市役所 TEL 57-3111

4月のどんぐり
おはなしのへや

読み聞かせ、手遊びなどを行います。
●日時〓4月17日（土）午後3時
●会場〓情報館
●問合せ〓情報館（☎50-5100）

十日町・中魚沼地域
就職ガイダンス

●日時〓4月27日（火）午後1時30分
●会場〓クロス10
●対象者〓来春の大学・短大・各種学校など卒業予定者及び十日町市・中魚沼郡内へのU・イターン希望者
●問合せ〓ハローワーク十日町（☎57-2407）

えほん・おはなし講習会

絵本の読み聞かせに興味があ

る人、読み聞かせボランティアとして活動してみたい人はぜひご参加ください。
●会場〓情報館
●定員〓先着30人
●申込み・問合せ〓4月20日（火）までに、情報館（☎50-5100）

期 日	内 容
4月24日（土）	読み聞かせの大切さ 講師：八木久恵氏
5月8日（土）	読み聞かせ実技
5月15日（土）	活動見学
5月22日（土）	読み聞かせ実技
5月29日（土）	絵本を読む

※時間はいずれも午後1時～3時30分

講演会

「アマゾンに夢を託して」

アマゾンで自然再生事業に取り組んでいる長坂優氏の講演会と植林の様子を視察してきた皆さんの報告会、「アマゾンに越後の森をつくる会」の発足式です。
●日時〓4月21日（水）午後7時
●会場〓情報館
●問合せ〓公民館本館（☎57-5011）

東京十日町会

山菜を味わう会

東京十日町会の皆さんと山菜を味わいながら交流を深めませんか。
●日時〓5月15日（土）午後

16年度十日町市観光協会
市民研修会

だれでも参加できます。
●日時〓4月26日（月）午後1時～4時
●会場〓クロス10
●内容〓講演「魅力ある観光地づくり」（講師：立教大学観光学部教授・溝尾良隆氏）など
●問合せ〓市観光協会（☎57-3345）

春のクリーン作戦

ごみのない町づくりのためにぜひご参加ください。
●日時〓4月29日（みどりの日）午前9時～11時
●実施場所〓各町内、国道、十日町駅前、東口公園、緑道ほか
●集合場所〓妻有大橋付近河川敷（メーン会場）
●催し〓清掃後、メーン会場で花の苗プレゼントやクイズ（賞品多数）を行います
●問合せ〓市民生活課生活環境係（内線157）

古文書に親しむ

～ 16年度 古文書入門講座 受講生募集 ～

地元の資料を主に教材として使うので、身近な郷土の歴史に触れながら学ぶことができます。

- ・入門コース 文字の解読を基礎から学びます。初心者大歓迎！
- ・中級コース 歴史的解説を加え、資料をより深く学びます。

- 日 時 5月～12月の第1・3土曜日、1月～3月の第2・第4土曜日 午前9時30分～11時30分
●会 場 情報館
●定 員 各コース先着20人
●講 師 博物館友の会古文書研究グループ 丸山克巳氏、佐藤英一氏

- 申込み・問合せ 4月30日（金）までに、受講料をそえて博物館（☎57-5531）へ

花いっぱい運動に
参加しませんか

市では「花いっぱい運動」を応援し、潤いのあるまちづくりを推進しています。町内会や仲間といっしょに、道路沿いや空き地に花の苗を植えてみませんか。希望団体には花の苗をお分けします。
●申込み・問合せ〓4月30日（金）までに、市民生活課生活環境係（内線157）

し尿汲み取りは余裕をもって

雪消え後は、し尿の汲み取りが集中します。急な申込みには対応できないことがありますので、余裕をもって決められた収集区域の担当者へ申込んでください。家の解体や下水道のつながりなどの際など、トイレの改造で汲み取りが必要ときも1週間前には申込みをしてください。

●問合せ 十日町地域衛生施設
組合（☎52―3924）



市民音楽祭出演団体募集

●日時 7月3日(土)午後6時30分
●会場 市民会館 ●参加資格 市内で音楽活動をしている団体
●申込み・問合せ 4月20日(火)までに、申込用紙(公民館に配置)を公民館本館(☎57―5011)に提出



ご利用ください
国民年金「前納制度」

国民年金には、保険料をまとめて納めることのできる「前納制度」があります。毎月納付する手間が省け、納め忘れの心配もなく、保険料の割引(年4%)もあり大変便利です。●割引額 1年前納…2、830円、6か月前納…650円※年度途中からの前納も可能です●問合せ 市民生活課国民年金係(内線151) または新潟社会保険

事務局六日町事務所(☎025―770―2211)



ケアセンター三好園しんざ施設公開

新型特別養護老人ホームを核とする高齢者総合福祉施設を公開します。●日時 4月17日(土)・18日(日)午前10時〜午後4時
●会場 ケアセンター三好園しんざ(本町7-2) ●問合せ 三好園しんざ(☎52―7670)

心の健康相談

●日時 4月21日(水)午後2時〜3時 ●会場 工房なかさと(中里村) ●医師 須賀医師(中条第二病院) ●申込み・問合せ 健康福祉課健康増進係(内線144) または十日町地域振興局健康福祉部地域保健課(☎57―2400)

4月から特別障害者手当などの額が変わります

●変更後手当額 特別障害者手当…月額26、520円、障害児福祉手当…月額14、430円 ●問合せ 健康福祉課障害援

護係(内線133)



16年度犬の登録及び予防注射日程

犬を飼うためには、登録と予防注射が必要です。●費用 新規登録6、100円、注射3、100円 ●持参するもの 案内

日時	時間	会場	日時	時間	会場
4/20(火)	9:30~10:00	下条地区公民館上新田分館	4/23(金)	10:30~11:30	市民体育館
	10:15~11:00	下条地区公民館		13:30~13:50	羽根川荘
	11:20~11:30	東下組保育所		14:20~14:30	八箇小学校
	13:30~14:00	中条地区公民館		10:30~11:30	大井田コミュニティセンター
	14:20~14:40	新水克雪センター	4/27(火)	13:30~14:30	水沢地区公民館
4/22(木)	15:00~15:30	上原集会所		14:40~15:00	平成園
	9:30~11:30	十日町健康福祉事務所(保健所)		15:20~15:30	野中小学校
	13:30~13:50	吉田集会所	5/9(日)	9:30~11:30	市役所
	14:00~14:20	十日町市就業改善センター			
	14:30~14:40	高島集会所			
	14:50~15:00	真田小学校			

愛護動物を捨てないで

飼いだや飼い猫を捨てると、動物愛護法により30万円以下の罰金に処せられる場合があります。動物を捨てるのは絶対にやめましょう。●問合せ 市民生

THANK YOU
寄付ありがとう
3月25日届出分まで(敬称略)

- 交通遺児等援助基金へ=宮下青年会(13,092円)
- 情報館へ=高橋一郎(城之古1)丸山清枝(中条島)池田マサ子(轟木)山岸真治(川西町)県立十日町テクノスクール
- 博物館へ=村山正(河内町)宮沢順一(田川町3)

公民館分館が統合になりました

4月1日から次の分館が統合になりました。
十日町地区 津池・赤倉・江道→美佐島分館(旧赤倉小学校)
六箇地区 塩ノ又→二ツ屋分館(二ツ屋集落集会所)
飛渡地区 稲原分館→飛渡分館(飛渡第1小学校)

ゆずります
ゆずってください

*消費者協会(市民生活課生活環境係内線158)へ
*ゆずります受付開始 4月15日(木)午前9時

ゆずります……			
番号	品名	規格	希望価格
1	電動自転車	ブリヂストン2年使用	相談で
2	ベビーベッド	5~6年使用 木製	無料
3	二槽式洗濯機	10年くらい使用	無料
4	夏用タイヤ(軽自動車用・中古)	ホンダ・スズキ	無料
5	玄米発芽器	5合まで	5,000円
6	蚊帳	3~4人用	無料
7	座卓	75cm×120cm	8,000円くらい
8	自転車(ハローキティの絵)	16インチ補助輪 スタンドなし	無料
9	ジュニアシート	車用	無料
10	二槽式洗濯機	サンヨー	相談で
11	オープンレンジ	サンヨー	相談で
12	ガステーブル2個口	パロマ グリル付	相談で

ゆずってください……			
1	スーツケース		1,000円~2,000円
2	加湿器	なるべくコンパクトな物	1,000円くらい
3	ベビーベッド		無料
4	布団	掛・敷 普通サイズ	無料
5	十日町高校女子制服	160cm	相談で
6	ジュニアシート		相談で
7	ベビーベッド		相談で
8	チャイルドシート		500円
9	南中体操着	上・下	相談で
10	ノルディックスキー・靴		相談で
11	パソコン説明書付	ノート・デスク 機種は問わない	相談で
12	ミニ耕うん機		相談で
13	セミダブルベッド		相談で
14	ブランコ	屋外用 いす2つ	相談で

重度の身体障害者や知的障害者で希望する人には無料で差し上げています。●問合せ 十日町郵便局郵便課(☎52―2300) ●期間 8月31日(火)まで ●延長時間 午後6時まで ●問合せ クロス10(☎57―2323) ●16年度銃砲刀剣類登録審査 銃砲刀剣類の所持には、登録審査が必要です。●日時 4月16日、6月18日、8月20日、10月15日、11月19日、17年1月21日、2月18日の各金曜日午前10時〜正午と午後1時〜2時30分 ●会場 4・8・11・1月は県

庁、6・10・2月は長岡総合庁舎 ●持参するもの ①登録を受けようとする銃砲刀剣類 ②銃砲刀剣類発見届(所管警察署が発行したもの) ③手数料(1件につき県収入証紙6、300円分) ●問合せ 県教育庁文化行政課(☎025―285―5511)

ツツガムシ病に注意

ツツガムシ病は、ツツガムシというダニの幼虫に刺されると感染します。治療が遅れると生命にかかわることもあります。症状に気付いたら、すぐに医師の診察を受けましょう。●症状 ①特有の刺口が見られる ②リンパ節はれる ③1〜3週間高熱が続く ④皮膚の発疹※潜伏期間は1〜2週間 ●予防方法 山

林や草むらでは①肌を出さない ②衣類を地面に置かない ③休息や用便をしない ④防虫スプレーなどを利用する ●問合せ 十日町地域振興局健康福祉部地域保健課(☎57―2400)

たばこ黄斑えそ病駆除にご協力を

毎年、たばこ黄斑えそ病が発生しています。葉たばこの病害発生を予防するために、次のようにお願います。①バレイシヨ畑とたばこ畑の近接回避 ②検定済種バレイシヨの植付 ③畑内や畑周辺での掘り残しもや捨ていもの除去整理 ④バレイシヨ畑のアブラムシ防除の徹底 ●問合せ JA十日町園芸畜産課(☎57―1573)

市役所窓口の延長時間が変わります

現在、窓口業務を午後7時まで延長していますが、5月からは6時までになります。ただし、3月・4月は午後7時まで延長します。

延長業務(平日)

市民係 戸籍事務、住民基本台帳事務、印鑑証明事務、自動車臨時運行許可事務、外国人登録事務
年金係 国民年金、児童手当及び児童扶養手当の各種届出事務
国保係 国保資格加入・喪失届出、国保給付事務

土・日曜日、祝日は情報館で証明が受けられます

交付される証明書の種類
・戸籍全部事項証明書(戸籍とう本) ・戸籍個人事項証明書(戸籍抄本) ・住民票の写し・印鑑登録証明書

取扱い時間

土・日曜日、祝日の情報館開館日の午前9時30分〜午後5時

取扱い場所

十日町情報館(西本町) 1階カウンター

●問合せ 市民生活課市民係(内線153)

活課生活環境係(内線157)

16年度調理師試験

●試験日時 7月2日(金)午後1時〜3時30分 ●会場 六日町ほか ●願書受付期間 5月10日(月)〜17日(月) ●申込み・問合せ 十日町地域振興局健康福祉部地域保健課(☎57―2400)

青い鳥郵便はがきを発行します

身体障害者や知的障害者の福祉に対する理解と認識を深めるため、青い鳥郵便はがきを発行しています。一般販売のほか、

まちの文化財

妻有の宝物^{②5}

市指定文化財／考古資料・馬場上遺跡
出土品 一括



馬場上遺跡は、西小学校と博物館の周辺にあります。昭和49（1974）～59（1984）年の間に、西小学校や市道などの建設に伴い計6回の発掘調査が行われ、古墳時代中・後期と奈良・平安時代の集落跡が発見されています。

古墳時代中・後期の集落は、^{たてあな}竪穴住居19棟からなります。竪穴住居は、平面形が隅丸方形・長方形です。出土した遺物の多くは、^{はしき}土師器と呼ばれる褐色をした軟らかい素焼きの土器で、杯、^{たかつき}高杯、カメ、^{つぼ}壺などが見られます。このほか、^{まが}勾玉・^{くだ}管玉も出土しています。

奈良・平安時代の集落は、竪穴住居31棟と^{ほったてはしら}掘立柱建物8棟からなります。竪穴住居は、カマドを持っています。土器は、土師器のほかに硬くて灰色をした^{すえき}須恵器が見られ、これらには蓋、杯、カメ、壺などがあります。

また、遺跡では^{ほうすいしゃ}紡錘車も出土しています。これは、糸に^よ撚りをかけるときに使う道具で、古代からこの地域で織物が作られていたことを示しています。（文化財課）

編集後記

●以前、公民館で青年学級を担当した際に、学級生がつくる月刊の情報紙があり、日記風の連載を楽しみにしていました。そういえば、最終回で自分の思いをうまく文章に表現できないものどかしさを嘆いていたなあ、初めて市報記事を書いていたら不意に思い出しました。この4月から広報担当になりました。よろしくお願ひします。

●昨年6月、マリノスの「少年少女サッカースクール」のコーチからの一言「来年はビッグスワンでアルビレックスとマリノスが対戦できるといいね！」。4月10日それが現実のものとなります。この市報が届くころ私も12人目の選手としてオレンジ色に染まっている予定です。新年度が始まりました。表紙のようにリフレッシュして頑張ります。（優）

●今号から、表・裏表紙を中心にリニューアルを行いました。9年ぶりの表・裏表紙2色化です。今後は、四季折々にカラー表紙を交えながら発行していきます。スタッフも一部入れ代わりしました。「見かけ倒し」なんて言われないように、気合いを入れ直してがんばります。（玉）

十日町市民の願い
雪の国のきものの町で
今日よりすばらしい
明日を夢みて
今日に限りない
感謝をささげ
今日を人々のために
働けることを
念じてやまない

市民の動き

■人口 42,749人(△223) 男 20,886人(△119) 女 21,863人(△104)
■世帯数 13,217世帯(△24) 3月末現在()は前月からの増減